

ねんりんピック 開幕へ準備

本校グリークラブが式典音楽隊に参加

7月12日、さいたま市文化センターでねんりんピックの開会式に向けた式典音楽隊の合同練習会が行われた。式典音楽隊は、埼玉県内の高校に在学する吹奏楽隊と合唱隊で構成され、ねんりんピック開会式で演奏を披露し、開会を盛り上げる予定だ。本校からもグリークラブが参加する。

上の選手が参加するほど大規模な大会だ。今大会は今年で38回目の開催であり、11月7日から10日までの計4日間、実施される。定年退職した選手にスポーツ文化に親しみをもち、人生を豊かにしてもらうこと、そして、埼玉県の魅力を発信することがこの大会の大きな目標である。

競技はさまざまな球技や武道、囲碁や将棋などからeスポーツまでもが実施され、老若男女が楽しめる。数え切れないほどある競技のなかでも県職員の方がオススメする競技はレクリエーションダンスである。この競技は今年の大会から初めて導入される。勝敗がつかず、選手の間々が楽しみながら参加できることが魅力となっている。他にも特産品がもらえるスタンプ

ラリーやねんりんピックと並行して、ふれあいスポーツ交流大会を開催するなど埼玉県民が楽しめる工夫がなされている。ふれあいスポーツ交流大会では埼玉県の特色を取り入れた30競技が実施される。県職員の方はねんりんピックに関して「選手の方々は、年齢に関係なく、本気で競技に打ち込んでいる。埼玉県の各地で開催するので、たくさんの人に見に来てほしい」と話した。また、今回の合同練習会では、たくさんの高校が複数の課題曲の練習に取り組んでいた。開会式に式典音楽隊を起用した理由は、埼玉県の音楽系の部活は高いレベルであり、全国でも好成績を残してい

るからだ。今年度、本校のグリークラブは県大会で金賞を獲得した。そのため、ねんりんピックでもふさわしい演奏を披露し、開会式を彩ることが期待される。

練習会に参加した本校グリークラブ部長の色井くんは、「大きな規模のイベントで力を発揮できるのは嬉しい。浦高生として恥のないように頑張りたい」と本紙に意気込みを語った。

本大会の開会式は、11月7日、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われる。

(荒川拓人)



取材に答えるグリークラブ部長の色井くん(上)、さいたま市文化センターでの式典音楽隊合同練習会の様子(下)(出井哲史撮影)

